

動物用ワクチン-バイオ医薬品研究会 総会・シンポジウム プログラム

日時: 平成30年9月13日(木)10時00分~14時55分

場所: 第161回日本獣医学会学術集会会場
(つくば国際会議場)

座長: 小沼 操(北海道大学名誉教授)

10:00~10:30 総会

(10分間休憩)

10:40~14:55 シンポジウム「家禽-家畜ワクチンの使用実態から見えてくる問題点
-よりよいワクチン、よりよいワクチンプログラムとは-」

10:40~10:50 本シンポジウムの趣旨と問題提起
座長

(10:50~11:20) 1. 「鶏用ワクチンの野外での使用実態と課題」
島田 英明(KM バイオロジクス株式会社)

(11:25~11:55) 2. 「鶏の新しい剤型(タブレット/ベクター)開発の経緯と野外使用経験」
Le Gros(ベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン株式会社)

12:00~13:00 (休憩)

(13:00~13:25) 3. 「豚用ワクチンの野外での使用実態と課題」
佐藤 哲朗(一般財団法人日本生物科学研究所)

(13:30~13:55) 4. 「PRRS ワクチンによる疾病コントロールの評価」
加納 里佳(ベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン株式会社)

(14:00~14:25) 5. 「牛用ワクチンの野外での使用実態と課題」
久保田 修一(株式会社微生物化学研究所)

(14:30~14:55) 6. 「牛呼吸器病-下痢症ワクチンの早期投与の可能性」
加藤 敏英(酪農学園大学)